

## 【リビジョンアップ】

R20TS1151JJ0100

Rev.1.00

2025.07.20

e<sup>2</sup> studio RL78 Smart Configurator プラグイン 2025-07,  
RL78 スマート・コンフィグレータ V1.14.0

## 概要

タイトルに記載している製品を以下のとおり、リビジョンアップします。

- (1) e<sup>2</sup> studio RL78 Smart Configurator プラグイン : 2025-04.1 から 2025-07
- (2) RL78 スマート・コンフィグレータ : V1.13.0 から V1.14.0

## 1. アップデート対象バージョン

- e<sup>2</sup> studio 2025-04.1 (RL78 Smart Configurator プラグイン 2025-04) 以前の全リビジョン
- RL78 スマート・コンフィグレータ V1.13.0 以前の全リビジョン

## 2. リビジョンアップ内容

主なバージョンアップ内容を以下に記します。詳細はリリースノートをご参照ください。

RL78 スマート・コンフィグレータ V1.14.0 リリースノート (7月22日から掲載予定)

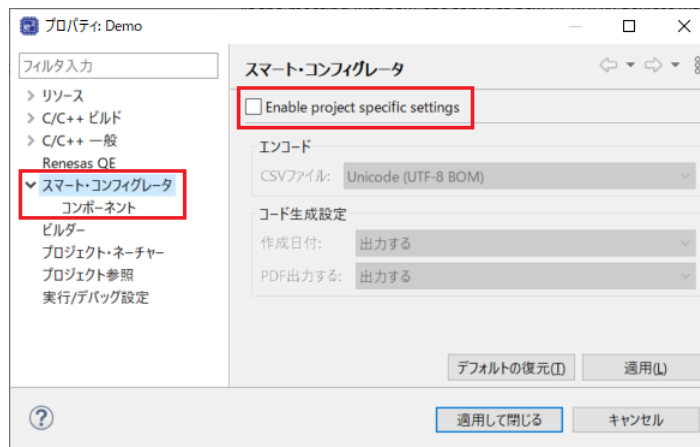
<https://www.renesas.com/software-tool/rl78-smart-configurator#documents>

## 2.1 新機能

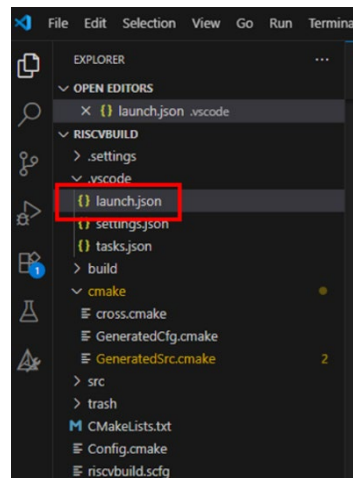
・スマート・コンフィグレータの単体版を起動すると、基本機能を簡単に利用できる【ようこそ】ページが表示され起動時の操作がわかりやすくなりました。【ようこそ】ページは、ヘルプメニューの【ようこそ】からも開くことができます。



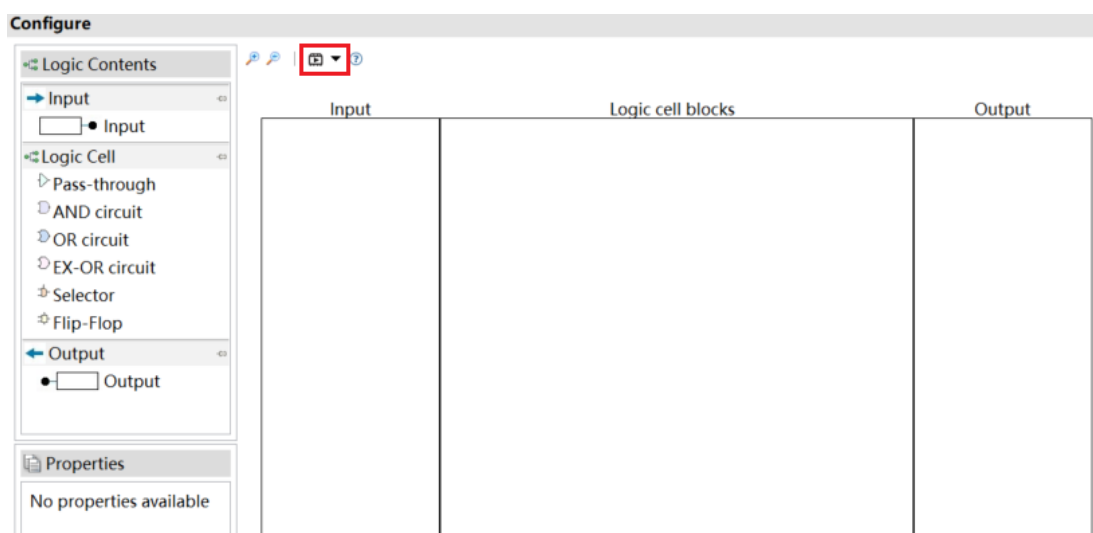
・e<sup>2</sup> studio 共通の環境設定でなく、スマート・コンフィグレータのプロジェクト別に、専用の環境設定を設定できるオプションをサポートしました。



・Visual Studio Code でスマート・コンフィグレータプロジェクトを作成しコードを生成する際、スマート・コンフィグレータが自動的に「launch.json」設定ファイルも生成します。これによってユーザーがデバッグ用に手で「launch.json」を作成する手間がなくなりました。



・ユーザーはウェブページを開いて ELCL 機能のイントロダクションに関する動画を確認できるようになりました。



## 2.2 改修内容

以下の問題を改修しました。

- LCD フレーム周波数は、バイアスではなく時間スライスに基づいて計算する必要がありますが、バイアスに基づいて計算していた問題。
- Visual Studio Code で直接 CC-RL プロジェクトを作成してビルドすると、「RAMSAR」の定義が見つからないというビルドエラーが発生する問題。
- RL78/F23 および RL78/F24 ユーザーマニュアル (R01UH0944EJ0100) の一部誤り。  
スマート・コンフィグレータは [TN-RL\\*-A0139A/J](#) に準拠し、それらの誤りを修正しました。  
修正した周辺機能は、RTC、LIN/UART モジュール、TAU、タイマ RJ、SAU です。

### 3. アップデート方法

#### 3.1 e<sup>2</sup> studio を使用している場合

e<sup>2</sup> studio をアップデートすることで、スマート・コンフィグレータもアップデートできます。e<sup>2</sup> studio のアップデート方法については、以下のツールニュースの"3. アップデート方法"をご参照ください。(7月22日掲載予定)

<https://www.renesas.com/software-tool/e-studio#documents>

RENESAS TOOL NEWS 資料番号 R20TS1143JJ0100

【バージョンアップ】統合開発環境 e<sup>2</sup> studio 2025-07

なお、e<sup>2</sup> studio をアップデートすることで、スマート・コンフィグレータもアップデートできます。

#### 3.2 CS+を使用している場合

(1) 以下の URL から、RL78 スマート・コンフィグレータをダウンロードしてインストールしてください。

(7月22日に公開予定)

<https://www.renesas.com/software-tool/rl78-smart-configurator#download>

RL78 スマート・コンフィグレータ V1.14.0

(2) Windows のスタート・メニューから プログラム → Renesas Electronics CS+ を選択し、アップデート・マネージャを起動してアップデートしてください。(7月22日からサービス開始予定)

**注意:** ラピッドスタートを有効にして CS+を起動している場合は、CS+を一旦終了した後にアップデート・マネージャを起動してください。

ラピッドスタートにより CS+が Windows 上の通知領域 (タスクトレイ) 内に常駐している場合は、エラーが発生し、以下のメッセージが表示されます。

---

M0120001

"CubeSuiteW+.exe"

が起動中のため、インストールは中断されました。

次回ツール起動時に再開されます。

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	Jul. 20.25	-	新規発行

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したものです。誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

本社所在地

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

[www.renesas.com](http://www.renesas.com)

お問合せ窓口

弊社の製品や技術、ドキュメントの最新情報、最寄の営業お問合せ窓口に関する情報などは、弊社ウェブサイトをご覧ください。

[www.renesas.com/contact/](http://www.renesas.com/contact/)

商標について

ルネサスおよびルネサスロゴはルネサス エレクトロニクス株式会社の商標です。すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。

© 2025 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.

TS Colophon 4.3